

令和4年度

こども文化クラブ事業実施報告書

NPO 法人 鶴岡市芸術文化協会

令和4年度子ども文化クラブ事業実施報告

1. 実施概要

鶴岡市総合型文化クラブ事業補助を受け、市内8地区の放課後子ども教室と連携し、鶴岡市芸術文化協会の会員が講師となり、短歌、俳句、ちぎり絵、油絵、造形、ステンドグラス、尺八、文化箏、合唱、フラダンス、演劇、ミュージカル、茶道、華道などの芸術文化活動を子どもたちが体験する機会を設けた。また、鶴岡市中央公民館と共催で、市内小学生児童を対象とした体験教室（造形）を開催した。

2. 実施分野

部門	分野	講師団体
文芸部門	短歌	稲京短歌会
	俳句	俳誌「月山」鶴岡支部
美術部門	ちぎり絵	鶴岡和紙ちぎり絵サークル
	油絵・造形	白甕社
	ステンドグラス	ステンドグラス“光彩”
邦楽部門	尺八	鶴岡竹友会
	文化箏	山形県大正琴・文化箏愛好会
洋楽部門	合唱	鶴岡土曜会混声合唱団
洋舞部門	フラダンス	ハウオリフラスタジオ
演劇部門	演劇	表現舎刻一刻
	ミュージカル	出羽庄内市民ミュージカル
茶道部門	茶道	裏千家淡交会庄内支部鶴岡地区・遠州流茶道山形支部
華道部門	華道	草月流山形県支部鶴岡地区・古流松應会庄内支部

3. 実施会場

- ・中央公民館 (市内小学校児童対象の教室)
- ・藤島体育館 (藤島地域児童対象の教室)
- ・上郷コミュニティセンター (上郷地区放課後子ども教室)
- ・三瀬コミュニティセンター (豊浦地区(三瀬)放課後子ども教室)
- ・由良コミュニティセンター (豊浦地区(由良)放課後子ども教室)
- ・湯野浜コミュニティセンター (湯野浜小学校放課後子ども教室)
- ・大山コミュニティセンター (おおやま放課後子ども教室)
- ・西郷地区農林活性化センター (西郷地区放課後子ども教室)
- ・鼠ヶ関小学校 (ねずがせき放課後子ども教室)

4. 実施期間

令和4年5月から令和5年1月まで

5. 実施回数等

会 場	開催数	参加者数	分 野
中央公民館	3	15	造形
藤島体育館	3	6	ミュージカル
上郷地区放課後子ども教室	10	87	尺八・文化箏・ワグダンス・合唱・茶道
豊浦(三瀬)放課後子ども教室	7	126	油絵・合唱・茶道・華道
豊浦(由良)放課後子ども教室	10	100	文化箏・ワグダンス・ミュージカル・茶道
湯野浜小放課後子ども教室	9	121	俳句・ちぎり絵・文化箏・ワグダンス・茶道
おおやま放課後子ども教室	10	170	ちぎり絵・ステンドグラス・演劇・茶道・華道
西郷地区放課後子ども教室	8	195	短歌・造形・ちぎり絵・ステンドグラス・ワグダンス・茶道
ねずがせき放課後子ども教室	8	182	油絵・演劇・茶道・華道
合計	68	1002	14分野

6. 実施状況写真



短歌

(稲京短歌会)



俳句

(俳誌「月山」鶴岡支部)



ちぎり絵

(鶴岡和紙ちぎり絵サークル)



油絵

(白甕社)



造形

(白甕社)



ステンドグラス

(ステンドグラス“光彩”)



尺八
(鶴岡竹友会)



文化箏
(山形県大正琴・文化箏愛好会)



合唱
(講師：阿部由利)



フラダンス
(ハウオリフラスタジオ)



演劇
(表現舎刻一刻)



ミュージカル
(出羽庄内市民ミュージカル)



茶道
(遠州流茶道山形支部)



華道
(草月流山形県支部鶴岡地区)

7. 事業費

(収入)	市補助金	800,000円	
			計 800,000円
(支出)	講師等謝金	428,000円	
	旅費交通費	81,458円	
	通信運搬費	8,400円	
	消耗品費	206,213円	
	賃借料	70,500円	
	雑費	5,885円	
			計 800,456円
			▲456円 (芸文協負担)

※参加児童の費用負担はなし

8. 子ども・関係者の声

(1) 子ども達の感想

【中央公民館】

(造形)

朝暘6小 2年 村瀬勇翔

ぼくは、初めて粘土教室に参加しました。1回目は、発砲スチロールに粘土をつけて土台を作りました。2回目は、キャラクターを作ったり、細かいところをヘラで整えたりしました。3回目は、スポンジに絵の具をつけて、色ぬりをしました。細かいところを作るのが少し難しかったけれど、楽しかったです。最後に、出来上がった作品をフレームに入れてもらいました。また来年も参加したいです。

朝暘6小 4年 飯澤 唯

私は、紙粘土教室に参加しました。1回目は、くらげを作りました。くらげが気持ち良さそうに泳いでいるように作りました。大ききの違うくらげが泳いでいます。2回目は、森の中にある家を作りました。葉っぱにある線も工夫してつけました。3回目は、色ぬりをしました。くらげがふわっと泳いでいるようにぬりました。家は明るい色でぬりました。きれいに出来たと思います。とても楽しかったです。

朝暘6小 5年 村瀬 蒼空

ぼくは、粘土教室に行って、色々な粘土のつけ方やヘラの使い方、色のぬり方を教わりました。初めに、粘土の土台を作り、次に細かい部分を作りました。細かい部分はヘラを使って丁寧に仕上げ、最後はスポンジを使って色ぬりをしました。先生に色をつける時は優しく色を置くようにするときれいに出来ると教えてもらい、色ぬりの技を増やすことが出来ました。とても楽しかったので、また来年も参加したいです。

朝暘6小 6年 阿部ひなこ ※芸文だより掲載

私は、粘土で絵を描きました。もともと絵を描くのが好きだったので楽しく作る事が出来ました。先生の教え方が分かりやすく、やった事の無い描き方を知る事が出来ました。みんなが手軽に買える物で作れるので家でも作ってみようと思いました。粘土で形を作るのが難しかったけど、やっていくうちにだんだんと慣れてきて、自分が作りたい物が作れたので、良い体験が出来てとても勉強になりました。

【上郷地区放課後子ども教室】

(文化箏) 上郷小 2年 本間 ひなた

はじめて、文化箏をやってみて、最初は自分で音を出せなかったけど、先生や友だちに教えてもらって、「チューリップ」と「きらきら星」を弾けるようになりました。難しかったけど、箏が弾けるようになって、とても楽しかったです。3年生になっても、また文化箏をやりたいと思いました。

(茶道) 上郷小 2年 佐藤 愛羽

私は、茶道教室に参加してみて、抹茶の点て方や、お茶を飲む時のご挨拶などを習って、とても楽しかったです。1回目は、ぜんぜん分からなかったけれど、2回目では、とても上手にできて嬉しかったです。また、和菓子も色々な種類があって、味も美味しかったです。今度お茶を飲む時は、茶道教室で習ったようにしてみたいです。

(音楽) 上郷小 3年 佐藤 日菜(さとう ひな) ※芸文だより掲載

私は、音楽が嫌いでしたが、音楽教室をしたら好きになりました。好きになれた理由は、先生方が優しくしたことと、音楽をきれいにできた時が嬉しかったからです。

これを切っ掛けに、普段から音楽に親しみたいなと思いました。次もまた音楽教室があったら参加したいです。

(茶道) 上郷小 ●年 長谷川 実央

私は、去年と今年茶道教室をやってみて、去年も楽しかったけど今年の方が楽しかったです。お菓子やお茶もすごく美味しかったです。あと、畳の上の線には、あがってはいけないことも教わりました。私は、来年も茶道教室をやりたいです。1年に数回しかない茶道教室の、その1回1回がすごく楽しく、いい思い出になりました。

(フラダンス) 上郷小 3年 瀬尾 彩乃

私は、楽しそうに思ったフラダンスクラブに二年連続で入りました。フラダンスの練習は、つま先立ちで踊るのが難しかったです。波やお花などの手の動きを覚えるのは、とても楽しかったです。今度は、フラダンスの洋服を着て踊ってみたいです。

(尺八) 上郷小 4年 本間 琉椰

尺八教室では、尺八を使うのが久しぶりだったから緊張して最初はあまり音が出せなくて焦っていたけど、最後の方は音が出せて良かったです。また、次の機会があったら尺八教室で曲を吹きたいです。

(尺八) 上郷小 5年 山戸田 碧希

ぼくは、今年で5年目の尺八教室でした。今年もコロナの影響で回数は減りましたが、その中でも頑張り、しっかりとコツをつかんで、音をしっかり出せるようになりました。

また、コツをつかんだことで、他の音も出せるようになり、先生が「出すのが難しい」と言っていた音も出すことが出来ました。

来年度は6年生になり、最後の1年なので、この感覚を忘れず、曲を吹けるようにしたいです。

【豊浦地区（三瀬）放課後子ども教室】

（茶道） 豊浦小 1年 伊関 ひなた

私は、保育園でお茶会をしたことがあります。1年生になって初めて茶道をして、緊張したけど、とても懐かしくて楽しかったです。お茶は少し苦かったけど、美味しかったです。ドキドキしたけど、上手に出来て嬉しかったです。また来年もやりたいと思いました。

（茶道） 豊浦小 2年 いしづか さい

油絵を描いたのは初めてでした。2日に分けて描きました。はじめに板に二色選んでヘラでアートな感じで、板全部に塗りました。私は、赤と黄色を選びました。次に、紙を三角や四角に折って、飾り切りをして塗った板に貼りました。2日目は、はじめに塗った二色の反対色を選んで、ヘラで飾り切りした紙の上を塗りました。ヘラですごいアートが出来ました！！

（合唱） 豊浦小 3年 菊池 遙斗

ぼくは、合唱教室に参加して、ふるさとの歌などをいっぱい練習しました。とくに、ふるさとの歌は難しいけど頑張って覚えました。友だちのみんなと頑張って、最後はきれいに歌えて気持ち良かったです。かたつつつの会でたくさんの歌を覚えました。お年寄りの人もすごくきれいな歌を歌っていて、ぼくも負けられないと思いました。

（華道） 豊浦小 4年 小笠原 漱士

ぼくは、久しぶりに華道体験をしました。自由な発想ができて楽しかったです。先生は、迷った時にどうやって作ったらいいか教えてくれました。先生のアドバイスをきいたら、いい作品ができました。最初は、ちゃんと作れるか心配でしたが、最後はいい作品ができて良かったです。

【豊浦地区（由良）放課後子ども教室】

（文化箏） 豊浦小 2年 佐藤 莉合

私は、文化箏を先生から教えてもらい、たくさん練習をしました。文化箏は、左手で弦を押さえながら爪で弦を弾いて、きれいな音を出すのが難しかったけど、出来るようになるのと、とても楽しくなりました。文化会館でたくさんの人の前で演奏をした時は、緊張してドキドキしたけど上手に演奏することが出来てとても嬉しかったです。また、たくさんの人の前で演奏したいです。

(文化箏) 豊浦小 2年 佐藤 青

文化箏の難しいところは、楽譜を見ながら演奏することです。楽譜だけを見ても、箏の弾き方が分からないし、箏だけ見ていると、楽譜を見ないと演奏が出来ないので、私は、楽譜と箏を交互に見て演奏しています。

箏の楽しいところは、みんなと一緒に演奏して、それを人に聞いてもらえることです。自分の演奏を褒めてくれるような気がして、もっと続けたいと思います。

(フラダンス) 豊浦小 3年 佐藤 虹奈 ※芸文だより掲載

私は、フラダンスを習ってきて、音楽に合わせてゆっくり踊ることが、少し難しかったです。あと、腰を動かす時、腰から上は動かさないというところも難しく、出来るまで家でも練習し、出来るようになった時は、すごく嬉しかったです。

また、発表会にみんなで出ることが出来ればいいなと思います。

(茶道) 豊浦小 4年 濱中 咲輝

今回は、コロナ禍でお茶を点てる経験は出来ませんでした。その分、お作法を丁寧に教えていただきました。となりの人にお辞儀をして一声掛けてから、甘いお菓子を食べました。その後に、お茶を飲むと苦みが和らぎ美味しかったです。こんなに美味しいお茶を自分でも点ててみたいと思いました。次は、茶道をひと通り経験したいです。そして、先生のように美味しいお茶を点てられたら嬉しいです。

(ミュージカル) 豊浦小 5年 白幡 壱颯

今年初めてミュージカルを体験しました。1回目は、八乙女の舞の歌を歌いました。2回目は、ダンスの伊藤先生より基本の動きなどを教えていただきました。最初は少し恥ずかしくて、うまく動けなまsensenでしたが、最後には、楽しく動けるようになりました。由良に関係のある蜂子の皇子のミュージカルでしたが、この次はこの伝説についてもっと理解してやればもっと楽しくなると思いました。

先生方、教えていただき、ありがとうございました。

【湯野浜小学校放課後子ども教室】

(俳句) 湯野浜小 1年 池田 湊 (いけだ みなと) ※芸文だより掲載

俳句教室で習うまで、俳句を知らなかったです。五七五の短い言葉で、俳句を作るのが分かりました。季節を表す言葉を使うことも知りました。初めての俳句は、難しかったけど、楽しかったです。俳句の先生に褒めてもらえて嬉しかったです。これから、俳句を自分で作っていこうと思います。俳句教室を体験して一句。

『 ともだちと はいくをやって たのしいな 』

(フラダンス) 湯野浜小 1年 さとう りおね

素敵で楽しいダンスを教えてくれて、有難うございました。手話のように一つずつダンスに意味があるのを初めて知りました。花と星のダンスが好きでした。いいダンスができて良かったです。またやりたいです。有難うございました。

(茶道) 湯野浜小 1年 本庄 拓都

ぼくは、お茶をかきまぜることが楽しかったです。最初は緊張したけど、だんだん楽しくなってきました。お菓子を一口食べたら、一番美味しかったです。来年も茶道をやりたいと思いました。

(ちぎり絵) 湯野浜小 4年 安達 花音

私は、初めてちぎり絵をしました。1回目は、ポピーでした。2回目は、うさぎをやりました。1回目も2回目も、ちぎるのが難しかったです。でも、ちぎり絵の先生が、すごく優しくかったので、うまく、ちぎれました。みんなも、すごく上手でした。もし、来年もちぎり絵があったら、次からは、1回目と2回目より上手に出来るように頑張りたいです。3回目は、みんなより、上手に出来るように頑張りたいです。

(文化箏) 湯野浜小 4年 五十嵐 陸

ぼくは、芸術文化活動で琴を弾く体験をしました。今まで見たこともなく、どんな音が出るのだろう。と、楽しみな気持ちでした。最初に、先生からドレミファソラシドの音の出し方を教えてもらい、実際弾いてみて音が出せたときは嬉しかったです。最後にみんなでチューリップの曲を弾いてみて、上手に弾くことができ、きれいに演奏できて楽しかったです。また、箏を弾ける機会があったら、やってみたいです。

【おおやま放課後子ども教室】

(ちぎり絵) 大山小 5年 黒坂 莉子

ちぎり絵をするのは、3回目でした。今回はひまわりでした。細かく指でちぎったりするのは難しかったけど、紙を上手にちぎることができて嬉しかったです。

一枚ずつ薄く糊をつけて貼りました。ひまわりの図が、着々と出来ていき楽しくなりました。青空にとても黄色が映えました。全体のバランスも良くきれいに出来ました。またやってみたいと思います。

(ステンドグラス) 大山小 5年 大友 愛望 ※芸文だより掲載

私は、初めてのステンドグラスでどんなことをするのかわくわくしました。何をするの分からなくて、ちょっと不安だったけど、先生がとても丁寧に教えてくれました。はんだごてを使ってガラスを接着しました。大変上手だと褒められました。鳥の形でガラスの色が一つ一つ違って、すごくきれいでした。煙と磨くための液体の匂いは今でも忘れられません。お父さんに見せたら「たいしたもんだ。」と言われました。

(華道) 大山小 5年 土田紗菜

12月に、華道をしました。スターチス、雲龍柳とねずみもちの三種でした。オアシスに葉から生けて花をバランス良く挿しました。枝を入れて完成でした。花の高さ

に差をつけること。花の色が違うのものを脇に挿すことを教えてもらいました。クリスマスも近かったので家の玄関にピッタリでした。おばあちゃんにあげたら「うまいもんだの〜。」と、とても喜んでくれました。豪華で家が明るくなりました。楽しかったです。

【ねずがせき放課後子ども教室】

(茶道) 鼠ヶ関小 1年 ほんま かりん

私は、お茶の教室で三つ頑張りました。一つ目は、お母さん座りです。疲れたけど最後まで頑張りました。二つ目は、お茶を飲む時、お隣さんに「お先に、いただきます。」と言えたことです。三つ目は、手を揃えてお辞儀が出来たことです。お茶は少し苦かったけど飲みました。お茶を点てる時、シャカシャカして楽しかったです。お菓子も2回も食べられて良かったです。また参加したいです。

(油絵) 鼠ヶ関小 4年 佐藤 来望 ※芸文だより掲載

私は、初めて油絵教室に参加しました。今まで絵を描くときは絵の具を水を溶かして筆で描いていました。でも、油絵教室では水を使わないで、ナイフで絵の具を塗るのでびっくりしました。最初、オレンジと黄色の絵の具をナイフですくい、塗っていきました。色が混ざっていくのが面白かったです。先生に、服に絵の具を付けると落ちないから気を付けるように言われましたが、失敗して肘のところに付けてしまいました。でも、とても楽しかったです。

(華道) 鼠ヶ関小 4年 杉澤 里桜

生け花教室で頑張ったことは、花の茎を切り過ぎないように気をつけた事です。自分の思うように丁度いいくらいに切れて良かったです。そして、ナナカマドの赤いかわいい実を使って、うさぎを作って飾ったところです。先生から花の名前やワイヤーの使い方など教えてもらいました。実際に生けてみると少し難しかったです。でも、すごく楽しかったです。また色々な花を生けてみたいです。

(演劇) 鼠ヶ関小 5年 鈴木 美佐乃

雪わたりという劇で、私はナレーター役をしました。ナレーターは最初にセリフがあるので、ものすごく緊張しました。不安で上手くいかなかったらどうしようと思いました。でも、スタッフさんや友達から声を掛けてもらい無事にセリフを言うことが出来ました。終わった時、かよ子さんから「頑張ったね。」と褒めてもらいました。嬉しかったです。それから「雪わたり」という言葉が好きになりました。

(2) 講師・指導者の感想

- ・短歌指導3年目となりました。初めて学ぶ児童も目をウキウキさせ喜んで短歌づくりに取り組んでくれました。一人で何首も作る児童もいて頼もしかったです。鶴岡市の上野甚作賞に応募した短歌が奨励賞に二種（1年生・4年生）選ばれる等、確実に実を結んでいることを実感できてうれしく思っております。短歌教室を他の地区でも行いたいと願っております。
- ・箏爪をはめて音を楽しんでくれました。高学年になると落ち着きも取り組み方も成長を感じております。せつかくの事業なので早い時期（5月あたり）に、一回は文化箏に触れさせてあげられたらと思っております。由良地区の皆様方には特にご協力をいただいております。
- ・音が出なくても、尺八に関心があり、意欲もあった。熱心に挑戦した。指導日数が2回では披露する曲を演奏するまでには至らなかった。
- ・1年生は和紙をちぎることも難しかった。また、低学年の場合は、集中できる時間が30分だった。和紙を選ばせると、いろいろな作品ができ喜んでいて。参加した子ども達は、皆熱心で色々考えて制作し完成した作品に満足していた。予定時間前に父兄が迎えに来て、予定の終わりの時間まで出来ないのは残念だった。12月の開催は日が短く暗くなり雪の心配などもあるので、11月くらいまでが良いのでは。一番の喜びは、NHK放送夕方の番組「やままる」で新庄サークルのちぎり絵展の様子を見て、わざわざ新庄まで行ってくれた生徒がいたこと。
- ・油絵具を使うといっても泥遊び感覚も混在して楽しそうに作業していたと思う。水彩絵の具と違って水で洗ってもすぐには取れないので、服や手をかなり汚して少し大変だったようだ。2回目に完成した作品を各自手に取って、全員で記念写真を撮れたのは良かったと思う。鼠ヶ関小では子ども達代表の進行で反省、感想を述べ合う時間があり素晴らしいと感じた。三瀬では文化祭での展示で発表出来たのはとても良かった。
20人から30人の子どもたちに対して、この作業は講師一人で出来るもではなく、それぞれの子ども教室のスタッフの力添えがあってはじめて作業が可能になると思った。前任者の方法をそのまま受け継ぐ内容であったが、一度体験したので、次年度もし油絵教室があるときには、また違う内容で作品を制作させるようにしてみたいと感じた。
- ・ステンドグラスモザイク作品制作は自分の描いた絵にガラスチップを貼り、ガラス絵にセメント目地を詰め完成する技法、光を当てると輝くガラスの美しさを他とは異なる絵を体験し喜んでくれました。パネル制作は、初めてののはんだごて使用など、鳥パネルを枝に吊るし完成。楽しく完成させることが出来ました。こども文化クラブでの体験作品を展示する、活動を見ていただく機会があると良いと思います。他の分野の作品も見たい。

- ・地区によって参加の姿勢の違いを感じた。音楽が好きで参加している、仕方なく参加しているの違いで、子どもたちの希望が優先されないと却ってつらい時間になるのかなと思った。初めてでしたので当たり前ですが、選曲、準備等時間を費やしましたが、私自身が学ぶことが多く貴重な体験になりました。子ども達の反応に心躍る瞬間もたくさんあり嬉しかったです。ありがとうございました。
- ・毎年限られた時間の中でフラを楽しみながら表現することを前向きに頑張ってくれます。初めて参加する子は、照れながらも笑顔で一生懸命見て覚えてくれました。毎年参加してくれる子は踊ることを楽しみにしてくれていて、去年より成長したフラを見せてくれます。子ども達の笑顔とフラは観ている人を自然と笑顔にさせ癒す力があります。また、子ども達もステージを成し遂げた達成感を味わい、それはきっと、未来の糧になると思います。これからも文化クラブ事業が続くことを願っております。いつも本当にありがとうございます。
- ・与えられた役を一生懸命に表現しようとする姿勢が大変良いと思います。演劇教室の時間で演劇を完結するのは難しいが、一人ひとりの体験が、何かにつながってくれると嬉しいです。
- ・マスク着用なので、子ども達の表情、口の開け方など、歌の指導がとても大変で残念でした。でも、元気な声が響き楽しく歌えました。ミュージカル教室の児童に学年差があるので低学年は大変そうでした。4年生以上なら歌う時間が持続できたかと思います。また、1時間、そして1回限定の歌の指導に子ども達がどんな感想を持ったか気になります。低学年には指導員の先生方が近くで一緒に歌ってくれてたり、楽譜を指で示して下さい有り難かったです。
- ・文化クラブ事業で、子ども達が沢山の貴重な体験をしていることを知り驚きました。こども文化クラブの意義は、子どもの頃から文化芸術に触れ親しむ機会を継続させるとありました。一般家庭ではスポーツ系教室には小学生もほとんど通っているようですが、文化芸術は限られているようです。小さい頃の文化芸術の体験が将来大きな芽を作るかもしれません。継続は力なり、学校教育以外での子ども達への応援が出来れば嬉しく存じます。教えることで逆に自分が学ぶことが沢山あり、今回の教室に参加させていただき感謝申し上げます。由良地区の皆様のサポートすごいです。
- ・教室は少なかったが、コミセン職員、保護者らのサポート体制がしっかりしていたお蔭と、子ども達が前向きに参加していたお蔭でパフォーマンスが出来た。スポ少同様に文化活動を通してジュニアを育成することは、大人にとっても大切なことと感じる。
- ・昨年も生け花教室を体験していますので、はさみの使い方、花材の水揚げ、後片付けなどスムーズに出来ていた。花材を手にも自由な発想のもと真剣に、時には楽

し気に生けていた。継続は力なり、昨年より今年、子ども達の生き生きとした取り組みに豊かな心の成長を見ることが出来ました。

- ・前年に参加してくれた子どもがほとんどなので、楽しんで一生懸命取り組んでいました。実施日が同じ時期で花代が一番高いので、花卉農家や100円ショップを利用し、花代を安くできるように工面しました。
- ・生け花を通しての自己表現、完成した作品による喜び、花の持つ力を感じて頂けたら良かったと思います。子どもは宝石の原石だと言われます。キラキラ輝くどんな人になるかと一人一人と接した時間でした。
- ・スタッフの方たちの協力があり助けられました。子ども達は椅子に座ってということもありスムーズに動けたようです。どの教室でもとても真剣に話をきいてくれて、私の勉強にもなりました。茶筌の振り方がとても上手なお子さんが出て、訊ねたら小学1年生の時から茶道教室に参加して、現在6年生とのことで感慨深いものがありました。子ども達全員に点てさせるとなると、茶筌の数や、使用の仕方によってはボロボロになってしまい、なかなか自己出費が増えるようです。将来、日本の茶道文化に少し触れた子ども達が先に進むべく入門という形へと本格的な活動へつなげていきたいものですが、どのようにしていったら良いのかヒントなどありましたら教えてください。
- ・お茶を頂くことは、人間関係の大切さを学ぶこととルールやマナーを自然に身につくと言われていています。年一度の取り組みではなく、2～3回の体験が出来たら良いと思います。運営費にもかかわると思いますが、講師の謝金を減額して回数を増していただければ幸甚です。
- ・コロナ禍での参加人数を制限しての取り組みとなり、ゆっくりと進めていけましたが、低学年のみの参加となり少し騒がしくなり残念でした。それでも、子ども達は素直に指導に取り組んでいました。とても可愛くて嬉しく思いました。次回はどのようにしようかと楽しみながら考えています。

(3) 子ども教室関係者の声

- ・幅広く色々な分野の教室を体験出来て良かった。特に音楽教室は人気で、当日飛び入り参加を希望する児童もいて盛況だった。例年、当日になって「やりたくない」「おもしろくない」等、後ろ向きの児童が数名いたが、今年度はみんな積極的に取り組んでいたと思う。今年度は5分野教室を実施したが、1教室あたりの回数が少なくなるため物足りないようだった。来年度は教室数を減らし、じっくりと取り組めた方が良いのかなと思った。

- ・油絵教室は初めての体験だったので、子ども達が真剣に取り組んでいた。また、油絵、華道教室の作品を自治会の作品展に出品した。茶道教室は学年で制限して開催。どの教室も楽しく実施することが出来た。子どもの頃から芸術文化に触れ親しむ機会がなかなかないので、とても勉強になりいい体験が出来たのではないかと感じる。毎年、話を聞く態度が悪く、講師の方に申し訳ないと感じることがある。
 - ・芸術祭開幕公演に参加することになり、練習に熱が入った。とても良い体験をさせて頂いた。舞台に出る機会を頂けてとても有難いことだと思う。そのためには先生と相談しつつ、練習時間を増やすことで考えたいと思うが、一方で他の教室の回数を削減するなどもあり残念なところもある。文化箏、フラダンスの先生から、公演会に呼んでいただき、いい体験が出来た。子ども達にも良い思い出が出来たと思う。先生方に感謝している。
 - ・たくさんの子が文化芸術にふれることが出来た。どんな内容なのか分からないために、できるかどうかかわからなくて拒否する子もいたが、途中からは夢中になっていた。褒められると夢中になり、講師の方が上手に導いてくださった。それぞれの教室で内容を深めるためには、2回だけでは物足りない気がするが、曜日ごと分野別に実施できるようにしていただき感謝している。
 - ・今年度、茶道、華道、ステンドグラス、ちぎり絵に取り組んだが、どれも好評で作品展にも展示することが出来、大変良かった。芸術文化活動に触れる、見ることで通常の生活とは違った感性が育まれたことが、子ども達の様子でうかがわれた。コロナ禍で予定通りの人数で参加できないこともあり残念だった。
 - ・今年度は華道教室2回、演劇教室2回、茶道教室2回、油絵教室2回と、コロナ禍ではあったが、計2回ずつ、合計8回と貴重な体験が出来、有意義な時間を過ごすことが出来た。茶道教室は人数を抑えて、上学年1回、下学年1回と分けて取り組んだ。油絵のように、教室によっては高学年対象に絞った形もあっていいのかなと思った。遠く鼠ヶ関まで出向いてくださり感謝。子ども達は希望を取ってから参加しているので、どの教室も楽しみにして取り組んでいた。教室がある日は宿題など終わってから取り組ませた。講師の先生に感謝の気持ちをこめて挨拶やお礼の言葉が言えた。子ども教室で作った手作りの工作作品をプレゼントしてとても喜ばれた。
- 課題は、油絵教室は2日かけての完成だったので、1日しか出れない子がいて厳しかった。1日で終わる活動だと良かった。絵の具が服につくと落ちないことを事前に知らせて頂き、ビニール袋手作りエプロンを着て対応した。それでもやはり、べったりと服を汚してしまった子がいて、お家の人からお叱りを受けてしまった。
- 感想文を書く時間がとれず大変だった。いつも、経費の負担なく無料で貴重な体験ができること、講師の先生方の熱意、本当に素晴らしい取り組みだと思う。